

生ごみをたい肥へ！

EMほかし容器を配布します

EMほかし容器とは、生ごみをEM菌と呼ばれる微生物を使って発酵させ、たい肥にする容器です。1～2週間でたい肥ができ、発酵液も液肥として利用できます。

申問 環境衛生課リサイクル推進係 (☎826-1111 内線2492)



□EMほかし容器の配布

大きさ／容量18ℓ、直径30cm、高さ約40cm

配布個数／350個（先着順）

配布内容／1世帯につき2個まで

申込方法／次のいずれかの方法で申し込んでください。

●往復はがきでの申込方法

往復はがきに記入例のとおり記入し、郵送してください。

●環境衛生課窓口での申込方法

申込者の宛名を記入した官製はがきを添えて窓口へ

申込期限／6月2日(月)（必着）

配布者の決定／はがきで通知します（6月16日(月)までに届かないときは、ご連絡ください）。

★容器は、6月24日(火)または25日(水)にお渡しする予定です。配布場所、時間などは決定通知をご覧ください。

★平成16年度以降にコンポスト(2基)・EMほかし容器(2個)、または電気式生ごみ処理機の補助・配布を受けた世帯は該当になりません。

★EMほかし菌は配布の対象になりませんので、家庭用品・園芸用品の取扱店、またはホームセンターなどで各自ご購入ください。

<往復はがき記入例>

<input type="checkbox"/>	300-8686	土浦市下高津1-20-35	何も記入しないでください。
(返信)	土浦市役所環境衛生課 リサイクル推進係 行		
	(返信・表)		(返信・裏)

<input type="checkbox"/>	0000-0000 申込者の郵便番号	氏名	住所
(返信)			
	(返信・表)	(返信・裏)	希望個数 (EMほかし容器〇個希望) 郵便番号、住所、氏名、電話番号

EMほかし容器利用者の声 ～アンケートより～

- 容器で処理するようになってから、生ごみを出さなくなり、燃やせるごみの量が激減しました。1日に出す量も減り、今までいかに無駄が多かったのかが分かりました。
- 手頃で持ちやすいうえに密閉性が高く、ふたを閉めれば臭いがほとんどありません。生ごみの水分は薄めれば、液肥や、トイレの掃除などに使えて便利です。
- 容器で処理したたい肥を使うと、土がふかふかになり、果物や野菜の成長も早く、とてもおいしいものができました。

□電気式生ごみ処理機・コンポスト容器・EMほかし容器の購入補助も行っています

※補助に該当するかどうかを確認しますので、購入前に必ず環境衛生課までご連絡ください。

☆電気式生ごみ処理機

乾燥式とバイオ式があり、電気で短時間に生ごみを減量化することができます。

補助台数／1世帯1台

補助額上限／2万円



☆コンポスト容器

庭や畑など容器を置く場所があれば、手間がかからなく安価で利用できます。

補助台数／1世帯2基まで

補助額上限／1基あたり4000円



☆EMほかし容器

補助台数／1世帯2個まで

補助額上限／1個あたり4000円

容器の無料配布は年に1回だけですが、購入補助は、電気式生ごみ処理機・コンポスト容器と同様に、年間を通して行っています。

販売価格は2000円～3000円ほどで、消費税を除く額が補助になります。